

製品名: CD253 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82855**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	32.5kDa

抗原情報

遺伝子名	CD253
別名	TNFSF10; TL2; APO2L; TRAIL; Apo-2L; TNLG6A
遺伝子 ID	8743.0
SwissProt ID	P50591
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD253 (AA: 追加 39-281) の精製された組み換え断片。

背景

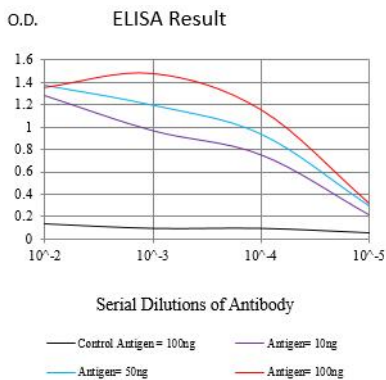
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、腫瘍壊死因子 (TNF) リガンドファミリーに属するサイトカインです。このタンパク質は、形質転換細胞および腫瘍細胞においてアポトーシスを優先的に誘導しますが、ほとんどの正常組織において有意なレベルで発

現しているにもかかわらず、正常細胞を殺傷する作用は見られません。このタンパク質は、TNFRSF10A/TRAILR1、TNFRSF10B/TRAILR2、TNFRSF10C/TRAILR3、TNFRSF10D/TRAILR4を含むTNF受容体スーパーファミリーの複数のメンバーに結合し、TNFRSF11B/OPGにも結合する可能性があります。このタンパク質の活性は、アポトーシスを誘導できないデコイ受容体TNFRSF10C/TRAILR3、TNFRSF10D/TRAILR4、およびTNFRSF11B/OPGへの結合によって調節される可能性があります。このタンパク質が受容体に結合すると、MAPK8/JNK、カスパーゼ8、カスパーゼ3の活性化が引き起こされることが示されています。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが見つかっています。

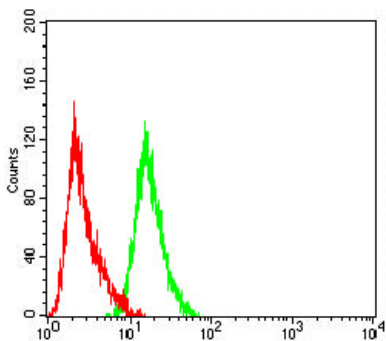
研究分野

アポトーシス、TGF- β シグナル伝達経路

画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



CD253 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HL-60 細胞のフローサイトメトリー分析。